

廃校施設活用事例視察について（案）

令和 8 年 1 月 24 日

掛川市 人事・総務部 資産経営課

目次


1) 体験・学習・宿泊施設.....	1
①Glamping & Port 結（静岡県島田市・旧湯日小学校）	1
②山村都市交流センターささま（静岡県島田市・旧笹間小学校）	2
③遊んで泊まれる小学校 カタショー（静岡県牧之原市・旧片浜小学校）	3
④Atago feels（静岡県浜松市・旧下阿多戸中学校）	4
2) 防災関連施設	5
①浜松市防災学習センター（静岡県浜松市・旧北小学校）	5
3) 福祉系施設.....	6
①しずおか教育開発研究所 森町事業所（静岡県森町・泉陽中学校）	6
4) その他.....	7
①さくら咲く学校（静岡県掛川市・旧原泉小学校）	7

1 視察候補事例一覧

視察候補となる近隣市の廃校化施設活用事例については、以下のとおりです。

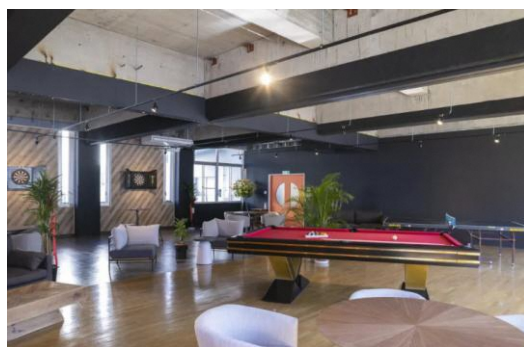
1) 体験・学習・宿泊施設

①Glamping & Port 結（静岡県島田市・旧湯日小学校）

所在地	静岡県島田市湯日 564
アクセス	新東名高速道路「島田金谷 IC」から約 10 km、島田駅から約 7.4km 富士山静岡空港から約 4.9km
用途地域	都市計画区域（非線引き）
災害時等機能	—
施設情報	敷地面積：13,143 m ² 延床面積：2,522 m ²
沿革	R2（2020）：閉校 R3（2021）：Glamping & Port 結オープン
特徴	●施設内容：グランピング施設、ワークスペース等 ・グラウンドに 5 種類 21 棟のテントを設置し、校舎にはバスルームやプレイルーム、ワークスペースや会議室が整備されている。その他、工作体験等のアクティビティを行っている。
運営	（株）アイワコネクト（有償貸与） 改修費用…総額約 4 億 600 万円 （自治体負担：約 600 万円、事業者負担：約 3 億 7,600 万円、補助金：2,400 万円）
参考	 ◀施設紹介記事（静岡・島田に校舎を活用したグランピング施設「Glamping & Port 結」コワーキングスペースも完備） @ https://workmill.jp/jp/webzine/glamping-port-yui-20221003/



↑グランピング施設（WORKMILL）



↑プレイルーム（WORKMILL）



↑ワークスペース（WORKMILL）



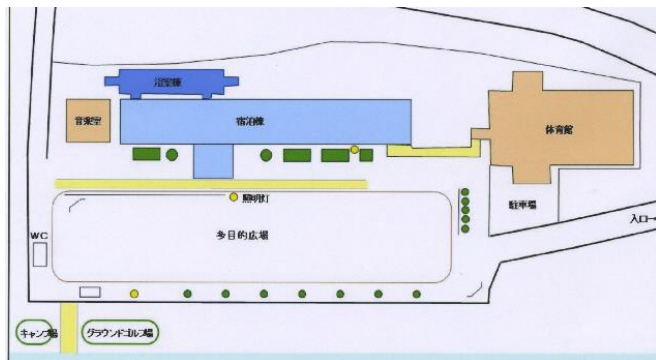
↑会議室（WORKMILL）

②山村都市交流センターささま（静岡県島田市・旧笹間小学校）

所在地	静岡県島田市川根町笹間上 394 番地
アクセス	大井川鉄道 地名駅から 9.5 km（新東名高速道路 島田金谷 IC から約 30km、国道 1 号バイパス 向谷 IC から約 30km）
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	指定緊急避難場所、第一次指定避難所
施設情報	延床面積：1,629.54 m ² （S40）（宿舍：1109.09（S40）、屋内運動場：448.03 m ² （S47）
沿革	H18（2006）：閉校 H21（2009）：山村都市交流センターささまオープン
特徴	●施設内容：宿泊施設、研修室、調理室、浴室、体育館 <ul style="list-style-type: none"> ・笹間地区の自然を活かした生活体験学習やスポーツ・文化の活動の場として活用されている。宿泊施設のほか、浴室や調理室等、宿泊のための施設が完備されている。 ・ピザづくり体験（通年）、ヤマメのつかみ取り体験（7 月～9 月）、流しそうめん（5 月～9 月）、そば打ち体験（10 月～3 月）、竹細工体験（通年）、竹飯体験等体験（11 月～3 月）等の各種体験のほか、2 年に 1 回開催される「ささま国際陶芸祭」の会場としても活用されている。
運営	企業組合くれば（住民有志+NPO 法人）（指定管理）
参考	 ◀施設紹介（ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合 HP） @https://www.fujinokuni-mura.net/sasama/
	 ◀イベント紹介記事（『第 4 回ささま国際陶芸祭』レポート～田舎が国際交流の場になる～） @https://oi-river.com/blog/3011
	 ◀イベント紹介記事（静岡県関係人口情報サイト） @https://shizuoka-yellstation.com/pickup/sasama-art



↑旧笹間小学校校舎（里の物語）



↑配置図（島田市 HP）



↑ピザ焼き体験（里の物語）




↑宿泊施設（里の物語）



↑食堂（里の物語）

③遊んで泊まれる小学校 カタショー（静岡県牧之原市・旧片浜小学校）

所在地	静岡県牧之原市片浜 1216-1
アクセス	東名高速道路吉田 IC・牧之原 IC から約 11km
用途地域	都市計画区域（非線引き）
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難所（津波除く）
施設情報	延床面積：2,895 m ² （RC、S59）
沿革	H29（2017）：閉校 H30（2018）：遊んで泊まれる小学校 カタショーオープン
特徴	<p>●施設内容：宿泊施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「遊んで泊まれる小学校」をコンセプトとしており、宿泊のほか、体育館や音楽室といった学校ならではの施設を自由に利用できるように開放している。また、利用者向けに謎解き等のイベントも用意している。 ・子育て支援センター、シルバー人材センターなど地域の団体も利用している。
運営	株式会社マキノハラボ （賃貸借契約、第1期：7年間（H30～R7）、第2期：10年間（R7～R16））
参考	 <p>◀施設紹介記事（ふれあ e+HP） @https://fureae-plus.com/tour/detail.html?CN=404932</p>



↑旧片浜小学校校舎（静岡県 HP）



↑体育館（カタショーHP）




↑音楽室（カタショーHP）



↑食事スペース（カタショーHP）

④Atago feels（静岡県浜松市・旧下阿多戸中学校）

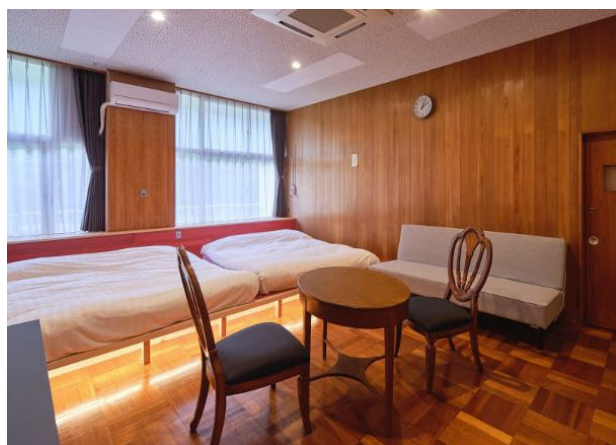
所在地	静岡県浜松市天竜区上野 9 4 8
アクセス	新東名高速道路浜松浜北 IC から約 9.5km
用途地域	都市計画区域外
災害時等機能	緊急避難場所、避難所（給水拠点（応急給水所））
施設情報	敷地面積：13,837 m ²
沿革	H17（2005）：閉校 R7（2025）：Atago feels オープン
特徴	●施設内容：宿泊施設 ・教室を宿泊棟として改修し、屋外にはキャンプサイトと、AC 電源付キャンピングカーエリアを設けている。その他に、図書室や食堂、貸切風呂やシャワー室がある。
運営	株式会社ランドデザイン （賃貸借契約）
参考	 ◀施設紹介記事（浜松・浜名湖観光情報サイト 浜松浜名湖だいすきネット） @ https://hamamatsu-daisuki.net/pickup/7621/



↑校舎（atago feels HP）




↑客室（atago feels HP）



↑客室（atago feels HP）

2) 防災関連施設

①浜松市防災学習センター（静岡県浜松市・旧北小学校）

所在地	静岡県浜松市中央区山下町 192 番地
アクセス	JR 東海道線 浜松駅から約 2.5km
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	指定なし
施設情報	延床面積：12,342.9 m ² （管理面積：4,264.74 m ² ） 延床面積：1,932.57 平方
沿革	H29（2017）：閉校 H30（2018）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：防災学習・体験、講座室、多目的ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧北小学校の一部を改修して、防災に関する知識の普及及び啓発の拠点として、災害に関する展示や防災のための情報提供を行っている。 講座室や多目的ホールは、防災研修、防災講座、展示会など、「防災に関する活動の推進を図る目的」での活動を行う場所として利用することができる。
運営	遠鉄アシスト・ぴっぴ共同事業体（指定管理、5年間） （遠鉄アシスト株式会社、認定NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ）
参考	 <p>◀浜松市防災学習センターHP @https://www.hamabosai.jp/</p>




↑校舎

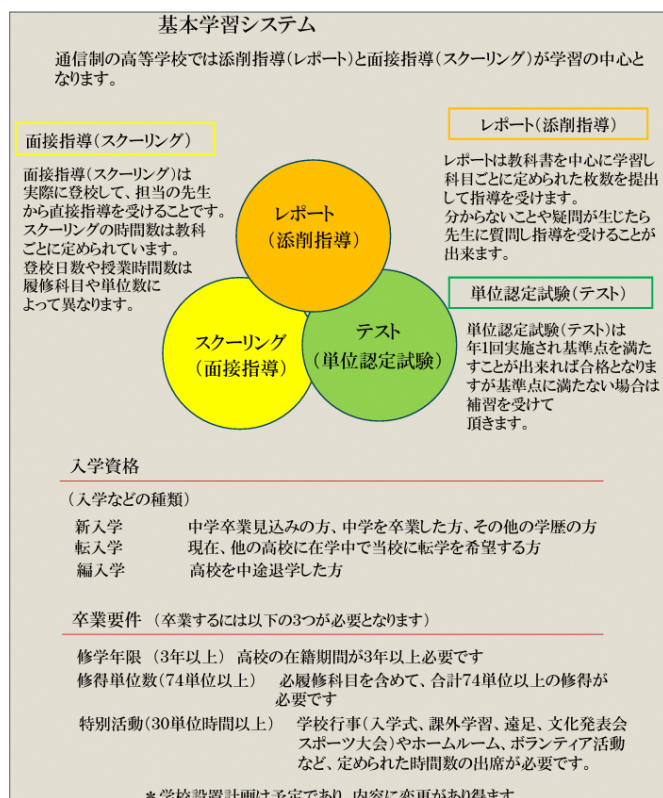


↑展示内容（浜松市防災学習センター HP）

3) 福祉系施設

① しずおか教育開発研究所 森町事業所（静岡県森町・泉陽中学校）

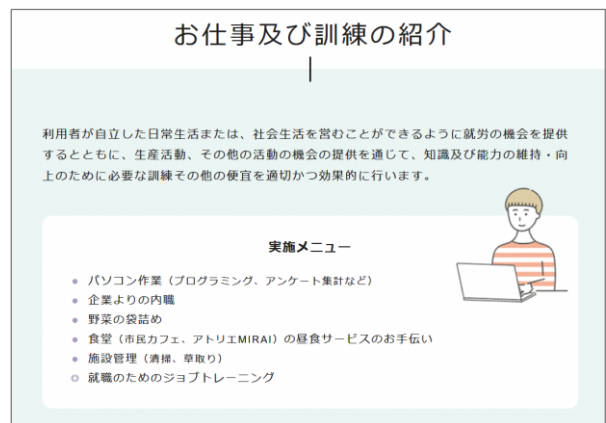
所在地	静岡県周智郡森町問詰 259
アクセス	天竜浜名湖鉄道 戸綿から約 5 km 遠州森町スマートインターチェンジ、森掛川インターチェンジから約 8 km
用途地域	都市計画区域外
災害時等機能	指定避難所
施設情報	敷地面積：15,211.95 m ² 、管理教室棟：2,108 m ² 、体育館：860 m ²
沿革	R2（2020）：閉校 R7（2025）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：通信制高校、就労移行支援事業所・就労継続支援 B 型事業所、放課後等デイサービス</p> <p>・校舎に、不登校や軽度の発達障がいを抱える生徒を支援する通信制高等学校「静岡泉陽高等学校」を開設予定。（現在開設に向けて手続中（2026 年 4 月開校予定））</p> <p>・食堂等は、支援を必要とする児童生徒が利用する放課後等デイサービス「みらい」（定員 10 人）と、就労訓練や実際に仕事（就労継続支援 B 型）をする事業所「しずおか未来カレッジ」（定員 20 人）として活用している。</p>
運営	しずおか教育開発研究所株式会社 （賃貸借契約…土地：年額 120 万円、建物：無償）
参考	 <p>◀ジョブステーションしずおか HP @https://jobshizu.com/</p>



↑静岡泉陽高等学校が考える学習システム
（静岡高等学校 HP）





↑校舎（森町 HP）



↑就労継続支援 B 型の仕事・訓練内容
（ジョブステーションしずおか HP）

4) その他

①さくら咲く学校（静岡県掛川市・旧原泉小学校）

所在地	静岡県掛川市萩間 423 番地
アクセス	新東名高速道路 掛川 IC、森掛川 IC から約 10km
用途地域	—
災害時等機能	広域避難所
施設情報	延床面積 校舎：1,098 m ² (S43)、屋内運動場：708 m ² (S58)
沿革	H22 (2010)：閉校 H23 (2011)：活用開始
特徴	<p>●施設内容：ワークスペース等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が主体の「地域立」による跡地活用であり、空き教室のテナント貸しや地域イベントの開催、グラウンドや屋内運動場の時間貸し（1 年契約）を行っている。地域外から事業者がテナント入居し、アトリエや雑貨店等の活動拠点としている。 ・リサイクルイベントやさくらまつり、夏まつりや雛飾り展等のイベントも開催している。
運営	さくら咲く学校管理運営組合（無償貸与、維持運営・改修費は運営団体が負担）
参考	 <p>◀施設紹介①（静岡県 HP）</p> <p>@https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/communitybusiness/1040780/1028240.html</p>
	 <p>◀施設紹介②（静岡県 HP）</p> <p>@https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/communitybusiness/1040781/1028265.html</p>



↑旧原泉小学校校舎（静岡県 HP）



↑アトリエ（静岡県 HP）



↑夏まつり（静岡県 HP）



↑雛飾り展（アットエス）